

# 第 13 回 里山シンポジウム実行委員会議事録 2005/11/10

事務局 荒尾 稔作

成

本日 第 13 回目の委員会会議が行われました  
会場 千葉市中央コミュニティーセンター5f52 号室  
時間 午後 6 時より 9 時まで

参加者：

小西由希子、栗原裕治、中村俊彦、荒尾 稔  
上善峰男 / 林みね子 / 田中正彦 / 桑波田和子 / 相馬 由起子 / 所英亮 / 井村弘子 / 加藤 賢三  
/ 木下 敬三 / 大畑 照幸 / 福満 美代子 / 川上寿子 / 木山陽士 / 白木康平

議題：

## 1. 多古町産業廃棄物中間処理施設設置について

所さんより、10月27日のシンポジウムのご報告。

11月14日、県庁での話し合い(知事・副知事不在のため、環境部長と話し合い)  
どうも意図的に知事・副知事が不在の時を設定したようだ。

また、参加人数に制限があるなど不審な点が多いとの報告がされ、意見交換がされました。  
大勢で押しかけた方がよい、部屋に入らなくても県庁前や部屋の前でアピール行動を  
したほうがよい等意見が出た。

11月21日の午後6時より、千葉市中央コミュニティーセンター5f52号室にて、  
残土・産廃問題ネット・ちば代表 藤原寿和さんに、先日の「多古町の自然を守るシンポジウム」  
にて、  
報告を頂きました、産業廃棄物処理施設等に関するお話を、じっくりと勉強をさせて頂くこと  
になったと、  
事務局より報告されました。

## 2. 来年度シンポジウム開催について

全体のテーマ

中村俊彦さんより、多古町のこともあり、「ゴミ」に絞ってはとの提案あり。  
賛成多数。

「里山とゴミ問題」「里山とゴミ」などいろいろ出たが、決定せず。

次回までに皆文言を考えてくることとなった。

全体会場

八千代市職員さん、我孫子市職員さんもご参加くださいました。

栗原さんより、市原市に尋ねたところ、やってもいいけどさほど積極的ではない様子。

話し合いの結果、八千代市(現在土壌汚染の問題などいろいろ抱えている)の高橋さんに一度  
持ち帰っていただき、お返事をいただくことになった。

開催時期

5月から7月くらいまでが望ましいが、県の里山月間として開催し、費用を一部でも負担

いただくようにするならやはり5月しかないのでは。  
田植えの時期でもあるので、5月後半ではどうか。

大槻副知事のご参加  
ぜひ参加していただきたい。  
5月後半のご都合を伺う（小西からあたってみます）

3．今年度シンポジウム報告書  
テープ起こしされた原稿を編集したたき台が荒尾さんより提示された。  
各自、目を通し、訂正箇所など伝えた。  
間違いのないようにしたいので、発言者には原稿をお送りしてチェックしていただくことにする。

里山シンポジウム実行委員会事務局長  
荒尾 稔 [tmlarao@tml.co.jp](mailto:tmlarao@tml.co.jp)